

[大会役員] 大会会長 渡辺 理 大会委員長 清水一宏

[競技役員] ディレクター 姫田 幸洋 運営役員 吉岡 千帆 深野木貴志
レフェリー 山田 利光 菊池 誠
アシスタントレフェリー 青木久尚 *他 宮崎県テニス協会会員有志

【 チャレンジ大会 注意事項 】

日程	9月17日(日)			9月18日(月)			9月23日(土/祝)		
種目	シングルス			ダブルス			シングルス・ダブルス		
	試合開始	トーナメント	ラウンド	試合開始	トーナメント	ラウンド	試合開始	トーナメント	ラウンド
男子	9:20	本戦 コンソレ	1R - 4R 全試合	9:20	本戦 コンソレ	1R - 4R 全試合	9:20	本戦	残り試合
女子	11:00	本戦 コンソレ	1R - 3R 全試合	10:50	本戦 コンソレ	1R - 3R 全試合		本戦	

* 男女シングルス・ダブルスの順位決定戦(3位)を実施する予定です。(本戦のみ)

* 受付は、試合開始30分前より行います。

1. 本戦は、全て1セットマッチ ノードバンテージ、6オール タイブレイク方式。
コンソレーションは、6ゲーム先取ノードバンテージとします。
尚、試合進行等によっては変更する場合があります。
2. 審判は、セルフジャッジになります。
3. 試合前のウォーミングアップは、サービス4本のみになります。
4. 服装については、日本テニス協会の諸規定に準じ、習慣的に認められているテニスウェアを着用してください。(Tシャツは不可)
- * 長ズボンの着用については、男子35才以上、女子40才以上の方は長ズボンを着用できます。
健康上の問題で医師から長袖・長ズボンの着用を求められている方は、大会本部に連絡をして、許可を得てください。
5. 表彰は本戦2位まで、副賞は、本戦男子シングルスはベスト8まで、他の種目はベスト4まで
コンソレーションは、副賞のみ各種目2位までとします。
6. 競技中の事故は、応急処置のみの対応とします。主催者責任は、主催者加入傷害保険の範囲内とします。体調管理は、各自の責任において十分留意し、万全を期してください。

セルフジャッジの要点

1. ネットより自分の側に関する判定は、すべて自分の責任である。判定できなかった時は、そのボールはグッドになります。
2. 判定は瞬間的に、また、相手に聞こえるような声と明確なハンドシグナルで行いません。
(片方の手をアウトした方へ指し示す。)
3. 新しいゲームの始まる前に、サーバーはそれまでのゲームスコアをアナウンスする(4-3、誰々)。
ポイントのアナウンスはポイントの始まる直前にします。(15-0: フィフティーン・ラブ)
4. レシーバーはサーバーのスコアアナウンスに対して、同意の声、またはジェスチャーを行います。
5. ボールマークの要求はできない。プレーヤー同士で解決できない問題が生じた時は、相手に通告して、コート外の第三者にレフェリーを呼んでもらいます。

A級昇格について(A級除く)

・シングルの優勝・準優勝者、ダブルスの優勝者はA級に昇格します。

その他

・プレー中のコーチングは、しないでください。選手の違反行為になります。